

Be Friends 交流委員会 事業報告

委員長 石原 経司

昨年度、Be Friends 交流委員会では、LOMの連帯感の醸成と、メンバーが運動の意義を再確認し、切磋琢磨した仲間との確固たる「友情・絆」による強固な組織で、運動の可能性を切り拓いていくことを念頭に活動しました。

1月例会は多くの関係者の方々にお越し頂くために、理事長、専務のお力添えの下、案内を行い、計画数を超える230名の出席者を可能にしました。委員会ではご参加頂いた多くの関係者の方々に本年度のLOMの体制、運動の方向性をしっかりとご理解頂けるような設えを心掛けました。オープニング映像はLOMの紹介方法にこだわって作成し、過去に例のない理事長と市長との対談を行うことで、LOMのみならず浦安市の現状、今後の方向性においても参加者にご紹介することが出来ました。また、理事メンバー紹介映像の作成、登壇方法にも力を入れ、LOMの結束力、力強さを披露出来たと思います。

7月例会のOB親睦例会では、諸先輩方との交流を深めることでメンバーの成長に繋げ、浦安青年会議所の「歴史の継承」を意識して設営しました。多くのOB・OGの皆様にご参加頂けるよう案内を早め、積極的に声掛けをしたのが功を奏し、同会場での過去最も多い42名のOBの皆様にお越し頂き、交流を深めることが出来、大変有意義な例会となりました。浦安市長にもご参加いただき、新入会員認証式では3名、直近の新入会員紹介では7名もの新たなメンバーを紹介出来ました。また、「歴史の継承」をOB・OGとの会話だけではなく、過去の映像を中心としたクイズとすることで、OB・OGの皆様も楽しみながら過去を振り返り、またメンバーは興味を持って過去を知ることが出来ました。

一年の締め括りである、12月例会の「卒業式及び卒業記念パーティー」では、10名の卒業生の新たな門出を心からの感謝と祝福の気持ちをもって、設営することを心掛けました。一部では卒業生の入場方法、紹介映像にこだわり、また一人ひとりのJC歴映像、想いの込められた手紙、手作りの卒業証書の流れで、あらためてメンバー・OB・OGの皆様には卒業生の想いを感じることが出来たのではないかと思います。本年度を振り返る事業報告映像と理事長挨拶、次年度に向けての決意表明となる次年度挨拶は非常に感動しました。二部には多くのメンバーのご協力の下に、サプライズで個々の卒業生に向けての挨拶、ペンライトにより本年度のスローガンを表現出来たのは、記憶に残るものとなったのではないかと思います。

例会以外にも、多くの交流企画を行いました。バス貸し切りイチゴ狩り・温泉日帰り旅行、前日に場所取りをして多くのメンバーとご家族・ご友人にもご参加頂いた花見、交流ゴルフコンペ、商工会議所青年部とのサバイバルゲーム、オリエンテーション設営、浦安花火大会警備設営、浦安三社祭り設営、千葉ブロック勝浦いすみ大会、広島全国大会設営等を担当させて頂き、委員会の垣根を超えた交流はLOMの結束力の向上に繋がりました。

むすびに、当委員会を支えて下さったLOMメンバーの皆様、OB・OGの先輩方に、心より感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。